



## 技術講習会 & 更新セミナー再案内

### 地盤品質セミナー：地盤を原因とした土木・建築障害対策への 地盤品質判定士へのニーズと役割

2013年から開催の「地盤に起因する建築紛争の解決に向けたワークショップ」を地盤品質判定士協議会が引き継ぎ、地盤品質セミナーとして開催しています。ご興味のある方は是非ご参加ください。

共催：地盤品質判定士協議会、土木学会 協賛：NPO 住宅地盤品質協会、地盤工学会 など

日時：2018年1月27日(土) 10:00~17:30 (受付開始：9:30~)

場所：日本大学理工学部駿河台校舎1号館 GST ホール (御茶ノ水駅より徒歩約5分)

定員：200名(先着順) 締切：1/12(金) 参加費：5,000円(資料込)、交流会3,000円※いずれも事前納付

※申込方法及び詳細は、地盤品質判定士協議会 HP でご確認下さい。( <https://www.jiban.or.jp/jage/> )

#### ■プログラム■ (抜粋・敬称略)

・市民住宅地盤相談・宅地地盤紛争に関する話題提供

熊本地震災害被災者への住宅地盤相談活動：田尻雅則(地盤品質判定士会熊本地震対策部会長) など

・造成地盤に関する話題提供

造成盛土地における障害と対策例：橋本光則(地盤品質判定士/NPO住品協) など

### 地盤工学会主催「宅地地盤の評価に関する最近の知見講習会」

『既存擁壁のトラブル』は宅地における地盤問題において、『不同沈下』と並ぶ課題となっています。また、宅地地盤では発注者が個人であることが多いことから大規模事業や公共事業と同様なレベルでの地盤調査を実施した上で、十分な地盤対策を講じることができず、結果、リスクマネジメント上の移転方策〔地盤保証や保険〕を導入せざるを得ない状況もあります。更に、戸建て住宅に係る関係者(ステークホルダー)が地盤の基礎知識を持たない方が多い場合もあり、宅地に携わる地盤技術者は専門外の人たちに分かり易い説明が求められます。

宅地地盤で問題となることが多い『擁壁』問題をはじめとして、宅地に関わる『保証・保険等』、専門外の人への『分かり易い説明』のポイント、更に、宅地における基礎・基本事項である『小規模建築物の基礎設計と地盤対策』と『地盤の液化化』等、宅地に係る地盤技術者が実務で遭遇する課題や知っておかなければならない技術に関わる最近の話題・知見を集めた講習会を企画いたしました。

日時・場所：2018年2月8日(木) 9:30 ~ 17:30 地盤工学会 大会議室(東京都文京区千石)

詳細は、地盤工学会 HP (<https://www.jiban.or.jp/>) でご確認ください。

### 2017年度 住宅地盤セミナー

※申込受付中 1/19(金)締切!

- ◇ 住宅地盤技士・主任技士資格の更新セミナーです。有効期限内に受講する必要があります。(第25xxx号の方は本年度末が期限です。21xxx、17xxxの方も期限です。)
- ◇ 2016年1月発行予定の「技術基準書 第3版」を中心に不同沈下事例、液化化など、住宅地盤に携わる技術者にとって役立つ内容です。
- ◇ 昨年度から「eラーニング」での受講も可能となりました。インターネットに接続されたPCがあれば会社や自宅などで受講することができます。

【会場受講】 2018年2月17日(土) 東京・大阪 2月24日(土) 名古屋

【eラーニング】受講可能期間 2017年2月13日~3月9日 ※期間内に全カリキュラム修了のこと

詳細&申込方法は当協会 HP (<http://www.juhinkyo.jp/seminar/ground-seminar/>) をご覧ください。